

小学校 第3・4学年 道徳学習指導案

平成27年10月19日（月）第5校時

第3学年

第4学年

指導者

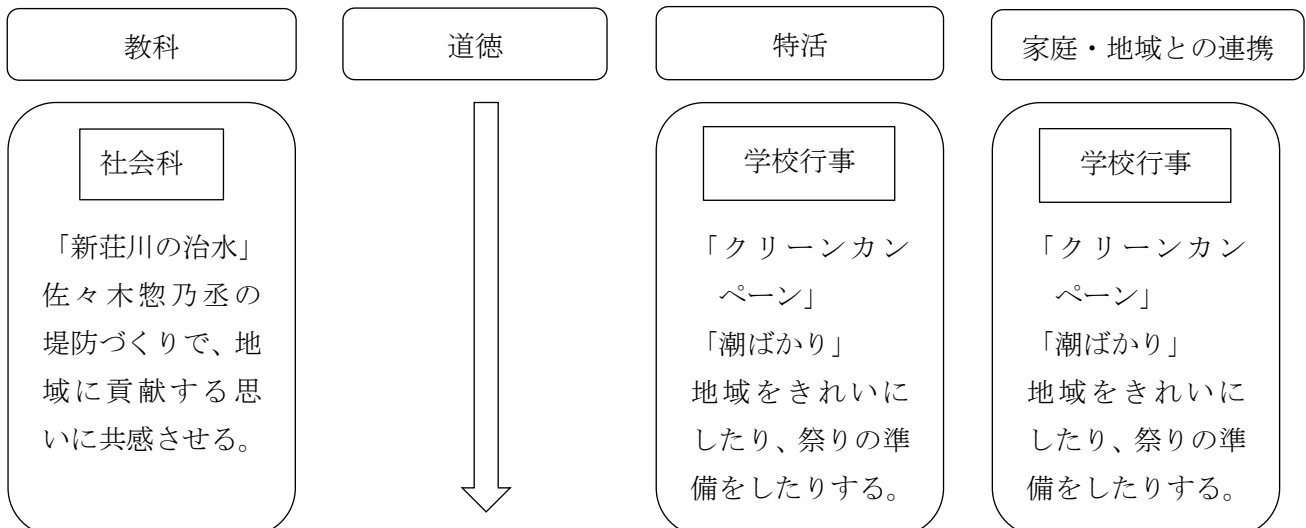
- 1 主題名 きょう土の伝統を守る 4－（5） 郷土愛
- 2 資料名 祭りだいこ（出典：みんなのどうとく 4年 学研）
- 3 主題設定の理由

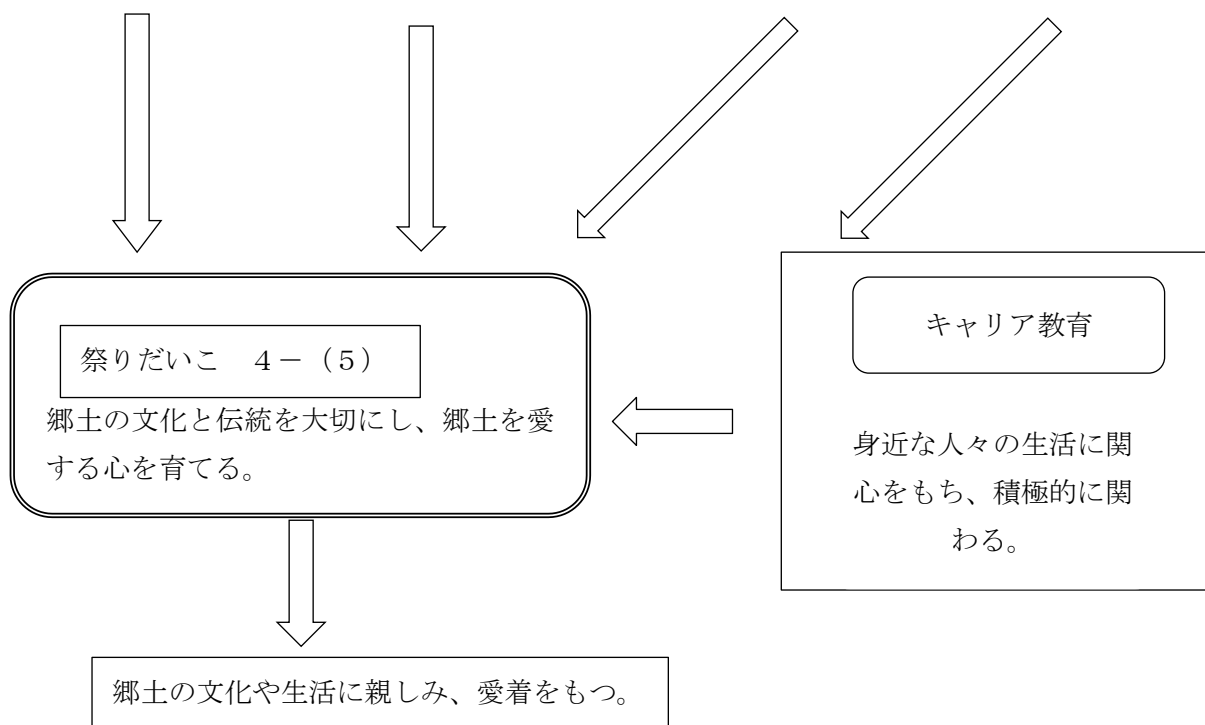
郷土を愛する心をもつことは、そこに住む人を大切にする心へと直結する。自分の住む町や村には、多くの人々が守ってきたもの、伝えてきたものがある。それには、行事や物など、目に見える形で残っているものと、人と人とのつながりやきまりのように、形に見えにくいものがある。どちらにも、郷土を愛する人々の思いがこめられ、ともに生きることの大切さや尊さを伝えている。そうした思いに触れ、自分の郷土を意識できる児童を育てたい。

本学級の児童は元気で、活発であるが、規範意識が薄く相手の気持ちを思いやることに欠ける言動が見られる実態もある。児童はこれまで、総合的な学習で自分たちの住む地域のよさを考え合い、興味をもった地域の行事の「花取り踊り」や「太刀踊り」について調べ学習をする経験をし、南地区を自慢に思う気持ちが育ってきつつある。それは、学級の半数以上がこれらの踊りに参加しているのにも現れていて、今はこの踊りを披露するお神祭を目指して毎日練習している。そうした児童に、ここ時期自分たちの住む地域にさらに愛着をもてるよう本授業を投げかけたい。

本資料「祭りだいこ」は今まで、外側から見ていた祭りをを行う側として体験した良子の気持ちを通して、郷土のよさを伝えていく資料である。前段では、わりと軽い思いで引き受けたことをおさえ、練習を重ねるごとに考えが変わっていくことに気づかせたい。その際、実際に地域の踊りの練習をしている児童の発言も促していきたい。中心発問では、山車に乗る人たちだけでなく、それを見に来る人にとっても、この祭りが大切であることを感じ取らせたい。終末には、花取り踊りを継承している地域の方の思いを聴くことで、余韻を残して終わらせたい。

4 各教科・領域との関連





5 本時の指導

(1) ねらい

- 郷土の文化と伝統を大切にし、郷土を愛する心を育てる。
- 相手の話をよく聞き、自分の言葉で相手に伝える。(人間関係形成・社会形成能力)
(キャリア教育の視点)

(2) 展開

○主な発問 ◎中心発問 ・予想される児童の反応

	学習活動	主な発問と予想される児童の反応	指導上の留意点
導入	1 自分の住んでいる町の行事に参加した経験を発表する。	○ 私たちの住む南や須崎のどんな行事に参加したことがありますか。 ・お魚まつり ・お神祭 ・潮ばかり	・地域のお祭りなどの体験を想起させ、価値への導入を図る。
展開	2 資料「祭りだいこ」を読んで、良子の気持ちについて話し合う。 ・父からおはやしをすすめられたとき ・練習中大勢の人たちが見ていたり、教えてくれたりしたとき	○ 夏祭りで3代続いたおはやし一家だと父から聞き、良子もやるようにすすめられたとき、どう思ったでしょう。 ・おもしろそうだな。かつこいいな。 ・わたしにできるだろうか。 ・むずかしそう。 ・友だちをさそって、いっしょにやろう。 ○ まだ練習中なのに大勢の人たちが練習を見に来たり、おはやしの仕方を	・初めは、わりと簡単な思いで引き受けたことをおさえる。 ・「ちょっと考えてみるわ。」に込められた良子の思いにも触れたい。 ・大勢の人が見に来ていることや

	・祭りの日、山車から見物の人たちを見たとき 3 自分たちの住む地域の人々や行事のよいところを考える。	教えてくれたりしたとき、良子はどんな気持ちになったでしょう。 ・みんなが、お祭りを楽しみにしている。 ・村のためにもがんばろう。 ◎ お祭りの日、おはやしをしながら、見物の人たちの楽しそうな顔が見えたとき、良子はどんな気持ちになったでしょう。 ・みんなに楽しんでもらえてうれしい。 ・やってよかった。 ・祭りっていいな。 ○ 自分たちの住む地域の人々や行事のよいところはどんなところだろうか。 ・お神祭にたくさんの人が見に来る。 ・潮ばかりの伝統が続いている。	大人が真剣に教えてくれることを強調する。 ・祭りへの人々の期待や愛着に気づき、自分も地域の祭りに貢献できる喜びを知り、思い入れを高めていくまでを追体験できるようにする。 ・ワークシート、ペア学習を取り入れる。
終末	4 ゲストティーチャーの話を聞く。(手紙)	○花取り踊りをみんなに教えてくれている○○さんの話を聞きましょう。	・花取り踊りにかける思いを聞かせる。

(3) 板書計画

地いきの人々や
行事のよいところ

お神祭にたくさんの人が見に来る。
潮ばかりなど伝とうがうけつがれている。

祭りの日、山車から見物の人たちを見たとき

みんなが楽しんでもらえてうれしい。
・ やってよかった。
・ 祭りっていいな。

写真
(祭りの日山車から
見ているところ)

練習中、大ぜいの人が見ていたり、
教えてくれたりしたとき

みんながお祭りを楽しみにしている。
・ 村のためにもがんばろう。

写真
(練習している
ところ)

良子

父からおはやしをすすめられたとき

お魚まつり お神祭 潮ばかり